

2015年3月18日

LOG ROAD
DAIKANYAMA
「LOG ROAD DAIKANYAMA(ログロード代官山)」
2015年4月17日(金)第1弾オープン決定！！

東京急行電鉄株式会社

当社は、東横線地下化により新たに創出されたトンネル上部の旧線路跡地に建設中の「LOG ROAD DAIKANYAMA(ログロード代官山)」の第1弾オープンが、2015年4月17日(金)に決定したことをお知らせします。

「LOG ROAD DAIKANYAMA」は、かつて東横線が走っていた全長220mの線路跡地に、散策路、5棟の商業店舗、四季折々の花と緑を楽しめる、都心にありながら気持ちの良い空気を感じられる新しい形の商業空間です。

第1弾として、クラフトビールを提供するキリンビールの新業態「SPRING VALLEY BREWERY TOKYO(スプリングバレーブルワリー東京)」、ライフスタイル複合セレクトショップ「Fred Segal(フレッド・シーガル)」（日本初上陸）が4月17日(金)にオープンします。なお、「TARTINE BAKERY & CAFE(タルティーン ベーカリー&カフェ)」は5月以降のオープンを予定しています。

今後、「LOG ROAD DAIKANYAMA」に関する詳細は「LOG ROAD DAIKANYAMA」公式ホームページ(<http://www.logroad-daikanyama.jp/>)にて随時お知らせします。

当社では、「LOG ROAD DAIKANYAMA」が代官山の街の新たなシンボルとなることを期待するとともに、渋谷が「日本一訪れたい街」となることを目指し、今後も渋谷駅周辺および東急線沿線の価値向上に努めていきます。本施設の詳細は別紙の通りです。



【代官山駅側入口イメージ】

以上

【別紙】

<施設名称>

『LOG ROAD DAIKANYAMA(ログロード代官山)』

施設名称は、「開放感溢れ、風格のある別荘地を訪れたときに感じるような清々しさや、穏やかな気持ち、思わず深呼吸したくなるくつろぎ感」をイメージし、「代官山の街自体のブランド価値を高める存在となる施設でありたい」との思いから、「LOG ROAD DAIKANYAMA(ログロード代官山)」と決定しました。

<ブランドロゴ>

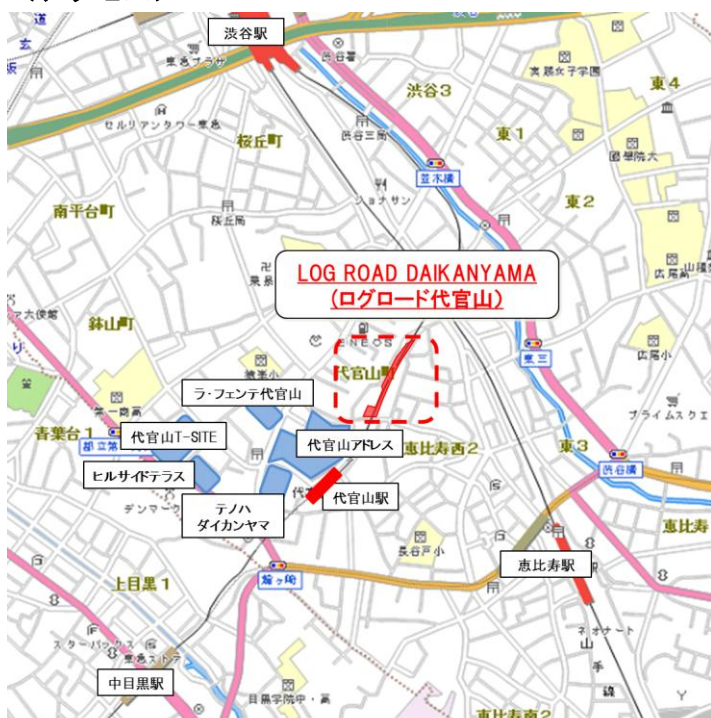


ブランドロゴは、線路マークを組み合わせることで、線路跡地であるという、「LOG ROAD DAIKANYAMA」の特徴をシンプルに表現するとともに、線路を12本で表現することで、1年=12か月を通じて特別な場所として存在してほしいという思いも込めています。

<施設概要(予定)>

- | | |
|--|--------------------------------|
| ○敷地面積 : 約3,200㎡ | ○建築面積 : 約1,300㎡ |
| ○店舗延床面積 : 約1,900㎡ | ○所在地 : 東京都渋谷区代官山町13番1号 |
| ○店舗棟数 : 5棟 | ○開業予定 : 2015年4月17日(金) ※第1弾オープン |
| ○URL : http://www.logroad-daikanyama.jp/ | |

<アクセス>



- 東横線「代官山」駅より徒歩4分
- JR山手線・東京メトロ日比谷線
「恵比寿」駅より徒歩9分

<施設コンセプト>

敷地面積3,200㎡、全長220m。

かつて、東横線の電車が走っていた線路跡地に広がるのは、敷地の端から端までを結ぶ散策路、その中を歩きながら出会うスタイリッシュなコテージ、そして、四季折々の花と緑が楽しめる緑豊かなランドスケープ。

さまざまなシーンが継ぎ目なく繋がっていく、“集い”“憩い”“刺激”のある新しいカタチの商業空間を目指します。



※パースはイメージです。

<デザインコンセプト>

「LOG ROAD DAIKANYAMA」のデザインは、コテージライクな低層の建物と、四季の豊かさを感じられる緑豊かなランドスケープが織り成す、都会的な空間です。

もともと線路だった敷地の細長い独特の形状を活かして、思わず歩みを進めたいくなるような散策路を設計。さらに、感度の高さを感じるサイン計画、お気に入りの場所を見つけたいくなるようなベンチも加わり、いくつもの要素や様々なシーンがシームレスに繋がっていく。

居心地の良さや「自分の居場所」を感じて頻繁に訪れたいくなり、「LOG ROAD DAIKANYAMA」で時間を過ごすことがお客さまひとりひとりのライフスタイルの一部となるような環境を目指します。



※パースはイメージです。

<ランドスケープコンセプト>

「季節の移ろい、色、風、香り、発見、癒し」をテーマに、創り過ぎず、なるべく自然体でありながら、代官山らしい都会的センスも感じるランドスケープを実現します。ほど良く五感が刺激され、心地よく、1年を通じて訪れたときに必ず何かの花に出会うことができる、お気に入りの木を見つけたいくなる、「LOG ROAD DAIKANYAMA」を訪れるお客さまに、公園や別荘地のような空気感を感じていただけることを目指します。



※パースはイメージです。

<出店テナント詳細> ※通し番号は、建物配置図の番号に対応しています。

「LOG ROAD DAIKANYAMA」全体配置図



1 『SPRING VALLEY BREWERY TOKYO』【新業態】

その場でつくられたクラフトビールが楽しめるブルワリー(小規模ビール醸造所)併設のオールデイダイニング。「ビア・サプライズ(驚きのビール体験)」をテーマに、つくり手たちや店舗スタッフとの気軽な交流を通じ、「SPRING VALLEY BREWERY」のつくり出すこれまでにないクラフトビールのおいしさや、新発見のビールと料理の組み合わせに出会えることが最大の魅力です。さらに、新しいビア・カルチャー発信拠点として、ブルワリーツアーやワークショップなども計画中です。

「SPRING VALLEY BREWERY TOKYO」では、通年で提供する6種類のクラフトビールのほか、数多くの限定ビールや実験的なビールを次々と提供。その第一弾として、以前この地にあった踏切「渋谷一号踏切」にちなみ、「First Crossing ～一号踏切～」を開業記念限定ビールとして提供します。

- 業種／レストラン(クラフトビール&オールデイダイニング)
- 運営会社／スプリングバレーブルワリー株式会社
- 営業時間／月～土 8:00～24:00 日 8:00～22:00
- URL／<http://www.springvalleybrewery.jp/>



2

『THE MART AT FRED SEGAL』【日本初上陸】

2～4号棟には、アメリカ西海岸を代表するライフスタイル複合セレクトショップ「Fred Segal」が**日本初上陸**。

1961年、アメリカ・ロサンゼルス人のフレッド・シーガルによって創業、オーナーとバイヤーのセンスによって商品を買付けるセレクトショップの先駆けとして、ハリウッドセレブリティから愛されるアメリカ西海岸を代表するショップとなりました。今回、アメリカ国外初出店となる「Fred Segal DAIKANYAMA」では、3つのカテゴリーに分けてライフスタイルを提案します。

2号棟では、「Fred Segal」がセレクトする食マーケット「THE MART AT FRED SEGAL(ザ・マート・アット・フレッド・シーガル)」を展開します。アメリカ西海岸は、オーガニック&ローフードの先進エリアとして有名であり、今やセレブリティを中心に確立された食生活のスタイルになっています。「THE MART AT FRED SEGAL」は、そんなアメリカ西海岸テイストのフードやコーヒー、生活雑貨を集積した大人のフードマーケットを提案します。

そして、オレゴン州ポートランドの“行列ができる”ドーナツ店「CAMDEN's Blue ☆Donuts(カムデンズブルー☆ドーナツ)」が日本初出店します。さらに、日本限定発売となる「THE MART AT FRED SEGAL」のオリジナル雑貨も販売。また、「THE MART AT FRED SEGAL」に隣接する「Fred Segalキッチンカー」では、「Fred Segal」のフィルターを通したカジュアルフードを期間限定で紹介していきます。

※2号棟内の飲食コンテンツは開業時期限定の出店を予定しており、今後随時入れ替わる予定です。

●業種／食物販、カフェ ●運営会社／MFSJ株式会社 ●営業時間／9:00～20:00

●URL／<http://www.fredsegal.jp/>

THE
MART
AT FRED SEGAL

3

『Fred Segal WOMAN』【日本初上陸】

3号棟の「Fred Segal WOMAN(フレッド・シーガル・ウーマン)」では、「Fred Segal」がセレクトする、高感度なレディースアパレルをはじめ、コスメ、ライフスタイル雑貨を展開。「Precious moment for my style(密かな贅沢)」をテーマに、アクティブに生きる現代女性の様々なシーンに対応したライフスタイルを提案します。

<取扱いブランド>

MARNI、LANVIN、N° 21、3. 1PHILLIPLIM、FRAME DENIM、KORAL、PROENZA SCHOULER

※シーズンにより取扱いが異なる場合があります。

●業種／物販 ●運営会社／MFSJ株式会社 ●営業時間／11:00～20:00

●URL／<http://www.fredsegal.jp/>

Fred Segal
WOMAN

4

『Fred Segal MAN』【日本初上陸】

2フロアでの展開となる4号棟の「Fred Segal MAN(フレッド・シーガル・マン)」では、カジュアルからモードまで、こだわりを持つ大人の男性に向けた高感度なメンズアパレルの他、趣味、ライフスタイルにまつわる雑貨を展開します。

「Filling the needs and lifestyle of men with curiosity(好奇心に満ちた大人の男性のニーズとライフスタイルを満たす)」をコンセプトに、モード、ストリート、ヴィンテージ、カルチャー等のあらゆる側面からクラシックスタイルを継承しつつ、「Fred Segal」独自のフィルターを通った新しい形のスタイルを発信します。

<取扱いブランド>

LANVIN、MARNI、MAISON MARGIELA、MARC JACOBS、JULIEN DAVID、TODD SNYDER、LEVI'S、VINTAGE CLOTHING、BLKDNM、SIMON MILLER

※シーズンにより取扱いが異なる場合があります。

- 業種／物販 ●運営会社／MFSJ株式会社 ●営業時間／11:00~20:00
- URL／<http://www.fredsegal.jp/>

Fred Segal
MAN

5

『TARTINE BAKERY & CAFE』【日本初上陸】 ※5月以降オープン予定

サンフランシスコのミッションエリアにて毎日行列が絶えることのない人気店「TARTINE BAKERY & CAFE(タルティーン ベーカリー&カフェ)」が**日本初上陸**。オーナーベーカリーのチャド・ロバートソンは、外食産業界の名門、ニューヨークの「カリナリー・インスティテュート・オブ・アメリカ」で学び、フランスのアルプで修行した後、2002年に同店をオープン。食のオスカーとも呼ばれる「JAMES BEARD FOUNDATION AWARDS」を2008年に受賞。全米ナンバー1ベーカリーとの評価を受けています。

本国でも主力商品となっているカントリーブレッドとクロワッサンは日本でも展開予定。酵母は日本でオリジナルの酵母を起こし、日本の気候や風土にあわせた商品を展開します。

また、コーヒー界のアップルと言われ、先月、清澄白河に日本1号店をオープンし人気を博している「Blue Bottle Coffee(ブルーボトルコーヒー)」のコーヒーもお楽しみいただけます。

- 業種／ベーカリー、カフェ ●運営会社／株式会社 THINK GREEN PRODUCE
- 営業時間／7:30~20:00
- URL／<http://www.tartinebakery.jp/>

TARTINE



<プロジェクトメンバー>

- 事業主:東京急行電鉄株式会社
- プロデュース:有限会社柴田陽子事務所
- 基本計画:株式会社 THINK GREEN PRODUCE
- 建築デザイン:有限会社ジェネラルデザイン 一級建築士事務所
- ランドスケープデザイン:株式会社DAISHIZAN/SOLSO
- 設計監理:(株)東急設計コンサルタント・(有)ジェネラルデザイン一級建築士事務所共同企業体
- 施工:鉄建建設株式会社



プロデュース
柴田 陽子
有限会社柴田陽子事務所
代表取締役

外食産業を経て、2004年「柴田陽子事務所」設立。企業・商品・店舗・施設のコンセプト開発、ブランド戦略構築、ネーミング、コピーライティング、デザインなど、ブランド構築にかかわる多様な業務を包括的に手がける。直営のカフェ(日本橋「WELCOME CAFE」)を運営する他、2013年秋よりアパレルブランド「BORDERS at BALCONY」を立ち上げ、デザイナーとしても活躍。著書に「コンセプトライフ」「はじめてのリーダーになる人の教科書」他。2児(4歳、2歳)の母でもある。

「プロデューサー視点だけでなく、代官山に住み、また、代官山で働くひとりとして、“代官山らしさ”や毎日行きたくなる場所とはどういうところかを追求しながら臨んでいます。オープンしたら、誰よりも頻度高く、癒しとパワーをもらいに行きます！」



建築デザイン
大堀 伸
有限会社 ジェネラルデザイン
代表取締役

1967年生まれ。1990年武蔵野美術大学建築学科卒業。

1992年同大学大学院修士課程修了。1999年ジェネラルデザイン設立。個人住宅やオフィスビルの建築設計から、代官山「Saturdays Surf NYC」などのショップデザインを多数手がける。

「たくさんの緑と散策路、そしてその中に点在するシンプルな木の箱からなる本計画は、いままでの空気感やスケール感を継承しながらも、その先の新しい代官山の風景を作り出す、とても興味深いプロジェクトだと考えています。」



基本計画
関口 正人
株式会社 THINK GREEN PRODUCE
代表取締役

1972年生まれ。大学卒業後、財閥系不動産会社を経て、株式会社都市デザインシステム入社。鎌倉七里ヶ浜にある複合商業施設「WEEKEND HOUSE ALLEY」の全体プロデュースを行った後、2008年株式会社 THINK GREEN PRODUCE設立。以降「GARDEN HOUSE」、「COOK & Co」など、様々な視点から建築、不動産からファッション、フードなど、施設、店舗、ブランドのプロデュース、ブランディング、オペレーションを行う。

「もともと電車の線路だった計画地。永い間、線路であるがゆえに街が分断されていた。今回の計画で街が繋がりが、広がり、そこにまた、新たな人たちが集まってくる。これからの代官山の新たな1ページを創りたい。LOCAL&CRAFT。人の繋がりが、地域の繋がりが、人の手によるものづくり。そんなことを思いながら、基本計画に携わらせて頂きました。」



ランドスケープデザイン
齊藤 太一
株式会社DAISHIZEN/SOLSO
代表取締役

岩手県生まれ。高校生の頃から、植物に関わる仕事を始める。地元岩手や都内の造園会社、花屋勤務を経て、2011年、SOLSO Architectural Plant & Farmを立ち上げる。インドアグリーンやランドスケープデザイン、ガーデンツールやグリーンショップのディレクションなど、グリーンに関することを幅広く手がける。直営店BIOTOP NURSERIES(白金台、大阪)、SOLSO FARM(川崎)。

「“東横線の線路の上を利用する、場所は代官山” それを聞いただけで楽しい、ぜひ仕事をしたいと思いました。たくさんの方々に愛される施設を目指しています。季節の移ろい、色、風、香り、発見、癒し。程よく五感を刺激し、心地良く、また来たい、誰かを誘いたい、こんな場所が欲しかった！と言ってもらえるような施設になるように。」